

【2024 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
福祉心理学基盤演習Ⅲ	HSP22-014	必修	2	2	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
瀧口 綾 他	B305	atakiguchi	月曜日 12:10～13:00		
授業の目的・概要	<p><目的>社会福祉学や心理学の基盤であるコミュニケーションの基本に基づき、個人と社会とのかかわりや社会の一員としてのあり方や役割について考えを深める。具体的には、各受講者が各自のキャリア形成におけるマイテーマを設定し、それへの取り組みの過程から自分の価値観を明確化していく。</p> <p><概要>個人と社会とのかかわりに関する調査・分析を行うことで社会的存在としての人を意識し、また、発表や討論を通して社会の一員としてのあり方や役割についての自らの考えを言語化することを促す。</p>				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	講義内の課題やグループワークが多いため、積極的に授業へ参加すること。				
教科書	教科書は指定しない。必要に応じて資料を配布する。				
参考書	随時紹介する。				
外部教材	特になし				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	社会福祉学、心理学等の学問に関連する専門的な文献を読むことができる。			HC (5)	
②	人と社会の多様な関わりについて理解し、考察できる。			HC(1)、(2)	
③	適切なプレゼンテーションを行うことができる。			HC(6)	
④	社会福祉学、心理学が将来どのように生かせるかを理解し、自分の言葉で説明できる。			HC(4)	
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション：講義概要を理解する。 自己理解とライフデザイン (1) 自分のライフデザインを整理する	講義	シラバス・配付資料を熟読し、発表に向けた準備を行う。	2	
2	自己理解とライフデザイン (2) 自分のライフデザインを発表する	プレゼンテーション	発表準備を行う。発表後には振り返りを行う。	4	
3	マイテーマ (1)：マイテーマとは何かについて学び、各自のテーマを設定するための情報を収集する	講義・演習	出題された課題に取り組み、情報を収集する。	3	
4	マイテーマ (2)：各自のテーマを設定するための情報を収集する	演習・GW	出題された課題に取り組み、情報を収集する。	3	
5	マイテーマ (3)：各自のテーマを設定するための情報を整理する	演習・GW	出題された課題に取り組み、情報を整理する。	4	
6	マイテーマ (4)：中間発表の準備を行う①	演習・GW	出題された課題に取り組み、発表に向けた準備を行う。	4	
7	マイテーマ (5)：中間発表の準備を行う②	演習・GW	出題された課題に取り組み、発表に向けた準備を行う。	4	
8	マイテーマ (6)：中間発表を行う①	プレゼンテーション	発表準備を行う。発表後には振り返りを行う。	5	
9	マイテーマ (7)：中間発表を行う②	プレゼンテーション	発表準備を行う。発表後には振り返りを行う。	5	
10	マイテーマ (8)：最終発表の準備を行う①	演習・GW	中間発表を踏まえ、発表に向けた準備を行う。	4	
11	マイテーマ (9)：最終発表の準備を行う②	演習・GW	中間発表を踏まえ、発表に向けた準備を行う。	4	
12	マイテーマ (10)：最終発表を行う①	プレゼンテーション	最終発表を行う。発表後には振り返りを行う。	5	
13	マイテーマ (11)：最終発表を行う②	プレゼンテーション	最終発表を行う。発表後には振り返りを行う。	5	
14	マイテーマ (12)：マイテーマからキャリアイメージをまとめる①	演習・GW	これまでの課題を振り返り、キャリアイメージをまとめる。	4	
15	マイテーマ (13)：マイテーマからキャリアイメージをまとめる②	演習・GW	これまでの課題を振り返り、キャリアイメージをまとめる。	4	
試					

【2024 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	0	50	0	50	100
総合 力 指 標	知識・技術力	0	0	10	0	5	15
	思考・推論・創造する力	0	0	10	0	5	15
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	15	15
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	5	15
	コミュニケーション力	0	0	10	0	5	15
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	0	0	10	0	5	15
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	発表の構成および話し方などのプレゼンテーションスキル、質疑応答の対応等を評価する。詳細は講義中に配布する評価ルーブリックを参照すること。				講義中に総評を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①		演習への取り組み（練習、グループワーク等）、提出された課題を総合的に判断する。				講義中に総評を行う。
	②	✓					
	③						
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	渡邊 隆文						
教員の実務経験	なし						
実践的授業の内容	該当せず						
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ● 生成 AI (ChatGPT 等) を使用した課題作成は認めない。発見した場合は、評価を減じる。 ● 全 15 回が対面授業（面接授業）であるため、大学が示した感染症予防対策の指針を遵守すること。感染症予防対策の観点から、教員の指示に従わない行動をとった場合には受講を認めないことがある。その場合、授業は欠席として取り扱う。 ● 今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われ得る。 						